

児童生徒の冬季休業中の過ごし方及び 3学期当初の学校教育活動について

児童生徒の冬季休業中の過ごし方については、各学校において別紙1を用いて、児童生徒の発達段階に合わせた指導等を行うとともに、別紙2を配付し、引き続き家庭での感染防止対策への協力をお願いしている。

また、3学期当初の学校教育活動については、これまでの感染防止対策等の対応を継続する。

なお、この対応は現時点のものであり、今後の感染状況により変更することがある。

【冬季休業中の過ごし方】

- 別紙1 「新型コロナウイルス感染症の感染防止のために」
- ①（低学年用）
 - ②（中・高学年用）
 - ③（中学校、高等学校用）

- 別紙2 「新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の継続について（ご協力のお願い）」
(裏面) 新型コロナウイルス感染症啓発チラシ（岡山市保健所作成）

継続する主なもの

- ・同居する家族に発熱等の風邪症状等がある場合は、その児童生徒の登校について控えるよう家庭への協力をお願いする。
- ・校内で感染が確認された場合は、保健所と協議し、必要に応じて学級、学年閉鎖、場合によっては臨時休校の対応を取る。また、その場合はプリント学習だけでなく、タブレット端末を使った取組ができるようにする。
- ・児童生徒が感染した場合や濃厚接触者等に特定された場合は、出席停止の措置をとる。
- ・教職員についても風邪症状等がある場合は、出勤を控えるよう周知徹底する。
- ・学校行事は、感染症対策を講じた上で実施することを可能とする。
- ・部活動の活動する範囲を、県内とする。

しんがた 新型コロナウイルス感染症の感染防止のために

ふゆやす しんがた かんせんしょう き つ
冬休みも新型コロナウイルス感染症に気を付けましょう。

まいにち せいかつ なか じぶん き つ かんせん ふせ
毎日の生活の中で、自分たちで気を付けることで、感染を防ぐ
ことができるることはたくさんあります。

じぶん かんが こうどう
自分たちで考え方行動できるようがんばるんだワン！

ひと かくにん
おうちの人ともいっしょに確認してね。



岡山市教育委員会広報専門官 こらぼん♪

1 こまめに手洗い、咳工チケット・運動時以外のマスクの着用に心がけましょう。

- 学校だけでなく、おうちでもできるようにしましょう。
- 特に食事の前後や、外から帰った時には、ていねいに手を洗うことが大切です。
- 運動するときは、人とはなれるなど工夫しながら、マスクははずしましょう。
また、マスクなしで大声を出すのを控えたり、運動しないときやおしゃべりするとき
などはマスクを着けたりしましょう。（息苦しくなりそうなときははずしてね。）

2 感染予防のための身の回りの環境に気を付けましょう。

- 冬休みのあいだも、とくに気を付けましょう。
- 3密（密閉：風通しの悪いところ、密集：多くの人が近づいて集まるところ、密接：近くでお話をしたり大きな声をだしたりするようなところ）をさけるように気を付
けましょう。
- 出かけるときは、多くの人が集まる場所や、閉め切った場所などをさけましょう。

3 日常の健康管理に気を付けましょう。

- 「健康観察記録表」で体のちょうしをチェックしましょう。（冬休み中も毎日必
ず）学校に来る時には必ず学校にだしましょう。
- しっかり寝て、体を動かし、栄養のバランスのとれたご飯をたべて、健康的な生活に
なるようにしましょう。
- 熱が出るなど、かぜかなと思ったら、無理をせずに早めにおうちに体を休めまし
ょう。また、体のちょうしをおうちのひとに伝えて、病院につれて行ってもらいまし
ょう。

しんがた 新型コロナウイルス感染症の感染防止のために

ふゆやす しんがた かんせんしょう き う
冬休みも新型コロナウイルス感染症に気を付けましょう。
まいにち せいかつ なか じぶん き う
毎日の生活の中で、自分たちで気を付けることで、感染を防ぐ
ことができます。
じぶん かんが こうどう がんば
自分たちで考え方行動できるように頑張るんだワン！
ひと かくにん
おうちの人ともいっしょに確認してね。



岡山市教育委員会広報専門官 こらほん♪

1 こまめに手洗い、咳工チケット・運動時以外のマスクの着用に心がけましょう。

- 学校だけでなく、家でも習慣化しましょう。
- 特に食事の前後や、外から帰った時には、ていねいに手を洗うことが大切です。
- 運動するときは、人とはなれるなど工夫しながら、マスクははずしましょう。また、マスクなしで大声を出すのを控えたり、運動しないときや、おしゃべりするときなどは、マスクを着けたりしましょう。（息苦しくなりそうなときははずしてね。）

2 感染予防のための身の回りの環境に気を付けましょう。

- 冬休みのあいだも、特に気を付けましょう。
- 3密（密閉：換気の悪い密閉空間、密集：多数が集まる密集場所、密接：間近で会話や発声をする密接場面）を避けるよう心がけましょう。
- 出かけるときは、人混みを避け、多くの人が集まる場所、閉ざされた場所など感染のリスクがある場所を避けましょう。

3 日常の健康管理に気を付けましょう。

- 「健康観察記録表」で毎日（冬休み中も毎日必ず）健康状態をチェックします。学校に来る時には必ず学校に提出しましょう。
- 十分な睡眠や適度な運動、バランスの良い食事を心がけ、健康的な生活になるよう努めましょう。
- 熱が出るなどの風邪症状が見られる時は、無理をせずに早めに家で休養しましょう。また、電話をしてからかかりつけ医等を受診しましょう。

新型コロナウィルス感染症の感染防止のために

冬休みも新型コロナウィルス感染症に気を付けましょう。
毎日の生活の中で、自分たちで気を付けることで、感染を
防ぐことができることはたくさんあります。
自分たちで考え方行動できるように頑張るんだワン！



岡山市教育委員会広報専門官 こらばん♪

1 こまめに手洗い、咳エチケットの徹底、マスクの着用に心がけましょう。

- 学校だけでなく、家でも習慣化するよう家族みんなで気を付けましょう。
- 特に食事の前後や、外出から帰宅した時には、ていねいに手を洗うことが大切です。
- 運動時は十分な感染症対策を講じた上でマスクを外しましょう。また、マスクを外して大声を出すのを控え、運動時以外や話をする時は、マスクを着用しましょう。

2 感染予防のための身の回りの環境に気を付けましょう。

(冬休み期間中も、特に気を付けましょう)

- 3密（密閉、密集、密接）を避けるよう心がけましょう。
- 外出するときは、人混みを避け、多くの人が集まる場所、閉ざされた場所など感染のリスクがある場所を避けましょう。

3 日常の健康管理に気を付けましょう。

- 「健康観察記録表」で毎日（冬休み中も毎日必ず）の健康状態を把握しましょう。登校時（部活動や図書館開館日等）には必ず学校に提出しましょう。
- 十分な睡眠や適度な運動、バランスの良い食事を心がけ、健康的な生活になるよう努めましょう。
- 発熱等の風邪症状が見られる時は、無理をせずに早めに自宅で休養しましょう。また、電話をしてからかかりつけ医等を受診しましょう。

4 部活動でも健康管理に気を付けましょう。

- 「健康観察記録表」で健康状態を把握しましょう。部活動参加時には必ず学校に提出しましょう。
- 部活動中も換気、活動前後の手洗いに努めましょう。
- 運動部活動では十分な感染症対策を講じた上でマスクを外しましょう。ただし、用具の準備や片付けなど運動を行っていない際は、可能な限りマスクを着用しましょう。
- 近距離でのかけ声や向かい合っての発声等は避けましょう。
- ミーティングや更衣時も、身体的距離を十分にとるよう気を付けましょう。
- 練習試合やコンクール等への参加の際には、バス等での移動や昼食・更衣室や会議室の利用時等においても、学校と同じように感染予防対策に努めましょう。
- 発熱等の風邪症状が見られる時は、無理をせずに早めに自宅で休養しましょう。また、電話をしてからかかりつけ医等を受診しましょう。

別紙2

令和3年12月

保護者の皆様へ

岡山市教育委員会

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の継続について（ご協力のお願い）

平素から、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策にご協力いただき感謝申し上げます。さて、本市においても、全国同様新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少傾向にあります。新たな変異株による感染再拡大も懸念されているところです。

そこで、以下の点につきまして、冬休み中も引き続きご家族皆様でご確認いただき、感染予防や健康管理にお努めいただきますようお願いいたします。

なお、冬休み中にお子さまが新型コロナウイルスに感染（陽性判明）した場合は、学校へ連絡をしてください。（ただし12月29日～1月3日は閉庁のため、1月4日以降に学校へ連絡をしてください。）

□ こまめに手洗い、咳エチケットの徹底、マスクの着用を心がけましょう。

- 習慣化できるよう家族みんなで声かけをしましょう。
- 運動時はマスクの着用は必要ありませんが、人と距離をとりましょう。

□ 感染予防のための身の回りの環境に気を付けましょう。

- 外出するときは、できるだけ人混みを避け、多くの人が集まる場所、閉ざされた場所など感染のリスクがある場所を避けましょう。（3密の回避）

□ 日常の健康管理に気を付けましょう。

- 「健康観察記録表」で毎日（お休みの日も必ず）の健康状態を把握しましょう。登校時・始業式には必ず学校に提出しましょう。
- 十分な睡眠や適度な運動、バランスの良い食事を心がけ、健康的な生活になるよう努めましょう。

□ 風邪の症状が見られる時は、電話をしてから早めに受診しましょう。

- 発熱等の風邪症状が見られる時は、部活動等の登校を控え、早めにかかりつけ医等を受診しましょう。その際、必ずかかりつけ医等に電話してから受診しましょう。また、身近にPCR検査を受けた人がいる場合には、受診時にそのことを伝えてください。
- 冬休み中でも、校内での感染拡大を防ぐために、引き続き本人だけでなく、同居の家族に「風邪症状が見られる時」や「風邪症状を理由にPCR検査を受けた場合」等は、その症状が回復するまでは、部活動等の登校を控えていただくようお願いいたします。

風邪かな？と思ったら、必ず病院に電話してから早めに
お医者さんに診てもらうんだワン！



岡山市教育委員会広報専門官 こらぼん♪

※裏面の岡山市保健所のチラシもご覧ください

家庭内感染を防ごう！

子どもの感染のほとんどは、家庭内での感染が発端となっています。

家族みんなで、「手洗い」「咳エチケット」「換気」を習慣化し、子どもたちを新型コロナウイルス感染症から守りましょう！

I 家の中にウイルスを持ち込まない・家族間で感染しない

- **家族全員**、家に帰ったら「**まずは手洗い**」を習慣化！
- 2方向の窓やドアを定期的に開けるなど、こまめに**換気**！
- 日頃から、家族全員の**体調確認**を！

予防接種

ワクチン接種については、こちらをご覧ください。



岡山市

II 家族に体調不良者がいる場合

- 体調不良者の世話をする人、過ごす部屋・場所を**限定**する
- 窓を少し開けておく、トイレなどは**常時換気**する
- 可能なら**一人別室で食事**、別室がない場合は時間をずらす
- 洗面台やトイレのタオル、歯磨き粉を**共有しない**。おかげは小皿に分けて出す。
- 体調不良者の**入浴は最後**に

「早期発見」が、感染防止最大のカギ！

〈第5波における家庭内感染の例〉

- 発熱などの症状があったが、受診せず、家族・親族で会食し、感染が拡大した
- 喉の痛みと鼻水はあったが、熱がなかったので受診しないまま出勤を続け、家庭内や職場で感染が拡大した

症状だけではコロナに感染しているかの見分けがつかないため注意が必要です。
医師からPCR検査等を勧められたら受けましょう。

1 まずは、「かかりつけ医」に電話で相談

発熱外来検索

2 「かかりつけ医」がいなければ、ここを検索 ➔



3 受診の前に、電話で受診方法を必ず確認

岡山県 HP

4 身近に感染した方がいる場合は、必ず、そのことを伝えましょう。

岡山市保健所